

木造家屋建築工事における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	10～11	バルコニー下地作業中に溝に足を入れてしまい、足を滑らせ転倒し、手摺下地部分に腹部を強打して強い痛みが生じ、肋骨3本を骨折した。	59	—
1	8～9	現場で塗装作業に入る為、道具を持って庭を歩行中に、足元に霜が降りて凍っており、滑ってつまずき庭石に左足首を強打し骨折した。	41	1～9
1	9～10	新築工事現場で、廃棄物を外へ運搬時、玄関外のステップが凍結していたことにより、足を滑らせ、踏みとどまった時に右膝を痛めた。	25	—
1	9～10	工事現場で建築用金物を運んでいる際、1階土間コンクリート上に一部水がたまっている所が凍結しており、足を滑らせ転倒し、左肩を打った。	56	1～9
2	11～12	店舗住宅部分改修工事現場にて、付近の歩道を木材を右手に抱えた状態で移動中、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、かばった左腕を路面につき骨折する。	50	—
2	18～19	新築建売住宅工事現場にて現場確認作業中に、足元の状態が悪く、歩行中にバランスを崩し転倒した。その際に排水枡に足を強打し、右足小指を骨折した。	26	30～49
3	14～15	引越作業中、冷蔵庫を2人で持ち幅1m位の階段を上っているとき、下の人が多少力強く急いで登ってきたため、本人は後ろ向きで勢いについていけず、転倒して左膝を捻った。	33	30～49
3	10～11	リフォーム工事現場において碎石を入れる堆積をしていたところベースの穴（深さ	60	1～

		10cmくらい) に足を落として右足を捻り、足首を骨折した。		9
3	17~18	分譲地にて新築工事の外部1階の軒天の墨打ち作業中、足場上を左に移動した際に左足を踏み外し、足場上で転倒し、左肩を足場に強打し、左肩の筋を断裂した。	68	1 ~ 9
4	13~ 14	補修現場にて養生ネットを取りに行く際に、石 (3cmくらい) の上に足をのせてバランスを崩し、左足首を骨折した。	41	1 ~ 9
4	9~ 10	新築工事現場にて棟上げの準備をしていたとき、移動しようと基礎土台部分に乗った時に滑って、胸を強く打った。	66	1 ~ 9
4	10~ 11	小屋解体作業現場において、廃材を手で引っ張っていたところ急に分解して外れ、バランスを崩して体が後方に転倒した。その際、体をかばう為に肘から地面についたところ肩を痛めた。	49	1 ~ 9
5	10~ 11	アパート外壁改修工事現場の工事状況の確認に行き、ブルーシートを畳んでいた際にブルーシートに躓き左腕から転倒した。	67	1 ~ 9
5	10~ 11	建築中のアパートの外階段でゴミをおろす時に、雨が降っていて足元が濡れていて足を滑らせてしまい、左膝を階段に打ってしまった。	32	1 ~ 9
5	14~ 15	住宅新築工事において、資材 (金物) を箱に入れて運搬している時、コンクリート基礎 (高さ約1m) を乗り越えようと、基礎の上に走って降りる時バランスを崩して転倒し、左手で受け身をとったが、左手を強く打ちつけた。	16	1 ~ 9
5	12~ 13	個人宅工事のための事前視察に伺い、家屋周辺の調査をしていたとき、塀の外にある30cm程の段差を登ろうとした際に躓き、前方地面へ転倒し、水路の蓋に手を着いて負傷した。	42	30 ~ 49
6	9~	建売住宅工事、新築2階建て屋根工事において、屋根下葺き作業中、足が滑ってバランスを崩し、慌てて、担いでいた下葺き材 (25kg) を下ろそうとした時に負傷し	34	1 ~

	10	た。		9
6	14~ 15	図書室内の資材（単管パイプ）を構内の別の場所へ運搬するため、車両に積み込む作業を行っていたところ、通路途中の階段部で滑って転倒し、左足首近くを負傷した。（左足首骨折）	54	10 ~ 29
6	10~ 11	事務所内でコードに引っ掛かり、前にあった金庫の扉にぶつかった。	62	10 ~ 29
6	16~ 17	2階の改修工事にて、道具や資材の運搬中にトラックの荷台（約1m）から降りる時、下部にあった段差（約4cm）で足を滑らせ転倒し、右足首を捻り、足首の靭帯を損傷した。	41	1 ~ 9
6	9~ 10	玄関ホール先部にて屋根上に上がろうとした際、誤って足を滑らせ、バランスを崩し、急いで板金端部を掴んだところ、右手人差し指を切創したものである。	18	1 ~ 9
7	15~16	解体工事現場内において、廃材の分別作業をしている時、陶器廃材を運んでいる際、現場内に散らばっている廃材につまずき転倒し、持っていた陶器廃材が割れ、右手首を切り、負傷した。	54	1 ~ 9
7	10~11	改築工事現場に於いて、家の中のタンスを別棟の住宅に運ぶ途中、敷居につまずいて転んで左肩を負傷した。	56	1 ~ 9
7	16~17	被災者は改修工事中の屋根上（入母屋、矢切部分）で作業中であった。当日の作業工程は終了していたと思われるが、その後、屋根の上を移動中に足を滑らせて転落した。	66	10 ~ 29
7	11~ 12	工事現場にて材料を運搬中、段差で転倒して左膝を強打した。	70	10 ~ 29
7	14~	足場上で瓦を切断し、瓦を持って屋根を移動していたところ、足が滑って転倒し	41	10 ~

	15	た。その際に肘をつき、割れた瓦で肘を切った。		29
7	16～ 17	事業所倉庫作業場で増築工事中、テント（ブルーシート）片付ける際、角材に躓いて転倒し、右中指の第2関節を脱臼した。	58	1 ～ 9
9	15～ 16	地内に於いて、住宅解体工事作業現場内で、がれきを片付作業中ビケ足場高さ68cmの横棒を跨いで通り抜けようとした、片方の足がひっかけり床コンクリートの上に左肩から転倒し負傷した。	54	10 ～ 29
9	13～ 14	工業資材置場の倉庫片付け作業中に、コンプレッサー（約14kg）を運搬中に、倉庫段差でバランスを崩し転倒し、右足を負傷した。		1 18 ～ 9
9	12～ 13	被災者は負傷当日、新築住宅の現場状況確認作業を終え、午前中に帰社、所定の駐車場に駐車するつもりが駐車場前に仕入業者の車が停まっていた為入れず、別の場所に車を入れ、事務所に置いた弁当を取りに行き、通常通り休憩室で昼食を食べる前に別の場所に駐車した車を移動するため、車の所まで歩いて行った時、歩道と車道の10cm位の段差につまずき転倒。縁石に足をぶつけて右足スネ、右足首を骨折した。被災者は小走りで移動、足元の注意が欠如。		10 39 ～ 29
10	14～ 15	住宅新築基礎工事現場で、ミニショベルを使い一輪車へ碎石を移す作業中、ミニショベルのバケットが被害者の側頭部をかすり、その拍子に重心を失い仰向けに倒れ負傷した。	49	1 ～ 9
10	9～ 10	現場内歩行中に、段差で左足を強くくじいた。（床コンクリートと砂利の境目）左足をくじいた時、ブチッと音がして、歩行が出来なくなった。（床コンクリートと砂利の境目には少々段差あり。）	41	1 ～ 9
10	18～ 19	現場の片付けが終わり、玄関の戸閉まりを確認して、帰る時に養生された玄関前から平らにならされていない地面との段差に足を踏み外して転倒し、左足首を捻挫した。当時、日も暮れて暗くなっており、足元が見えない状況でした。	28	1 ～ 9
10	16～	事務所隣にある応接室に置いてあるダンボール箱に躓いて転び、その時に肘を打	61	30 ～

	17	つ。		49
10	10~ 11	壁ぬり作業中、モルタル土を運ぶ際、バランスを崩し足元がふらついて転倒した。	61	1 ~ 9
10	15~ 16	家の建築現場で、配管のじゃまになっている仮設トイレを移動させるためにロープをかけて引っ張っていたら、ロープがはずれ後にころびそうになったので、咄嗟にかばい、膝と脇腹を打った。	52	1 ~ 9
11	16~ 17	第1駐車場の送迎エリアで、自分の車に向かって歩いていたところ、送迎エリアに停車していた車が発進し、その車に激突された。気が付いた時、自分は仰向けに転倒しており、右腕の肘付近にタイヤが乗っていた。	65	10 ~ 29
11	8~9	仕上げ部署ベルパック帯掛け機にて、品物を帯巻き作業している最中に事故が発生した。品物の帯がほどけ、ばらけた品物を集めている最中に、次の品物が流れて右手を機械に挟み込んでしまった。	73	1 ~ 9
11	14~ 15	事務所内外装工事現場において、工事道具を運んでいた際、事務所の階段を踏み外してしまい転倒し、右足を負傷した。	32	1 ~ 9
11	9~ 10	個人宅新築工事の現場で、建て方の作業中に建物の段差に躓き転倒した時、腰を強く打ち、骨盤を負傷した。	36	1 ~ 9
12	11~12	会社敷地内において片付け終了後、歩いて移動中に路面凍結にて転倒した。その際に左手首を負傷し受診した。	65	1 ~ 9
12	17~18	作業場の片付けをしている時、南側倉庫前にて、廃材を分別作業中、廃ガラスを両手で持ち、かごへ移動しようとした時、側にあったアルミ廃材が足にからまり転倒し、その際、近くにあった石に膝を強打した。	43	1 ~ 9
		新築工事現場において、強風で外れたシートを張り直す作業をしていたとき、シートの上で滑って転んでしまい、その際に90cmほどの高さの足場に右脇を強打した。		1

12	9~10	その日は痛みを我慢して仕事をしたが、翌日も痛みが治まらなかったため病院を受診した。	62	~ 9
12	11~12	被災作業員は、事務所外柵工事中、作業員と鉄板を運んでいたとき、窪みにはまり転倒した。	36	1 ~ 9
12	8~9	キャリア運転中、里道でキャリアを止めて倒れているところを発見された。	63	1 ~ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)